



ミトラ神話シリーズ2

Mithraic Myth 2: Story of Love-Friendship

By Masato Tojo Ph. D.

友愛の物語

ビジュアルなミトラ神話



يزدان ميترا

東條真人 [著]

MIIBOAT

ミトラ神話

—— 2 友愛の物語 ——

東條真人〔著〕

MIIBOAT Book
2018

Mithraic Myths Series 2
Story of Love-Friendship
By Masato Tojo, Ph. D.
2018

ISBN 978-4-901038-90-4

表紙画 東條真人

はじめに

ミトラ神話

1. はじまり
2. ミトラ誕生
3. コスモスの誕生
4. ふたごの誕生
5. アーリマンの反乱
6. オフルミズドの死
7. 光のかけらの救済
8. 上昇転生のはじまり
9. アダムとエヴァの誕生
10. 人間が増える
11. 見張り巨人たち
12. ミトラは地上におりる
13. 地球をまるごとよめる
14. 冥府にむかう

15. 冥府にて
16. 人間に火を与える、人間の「友」になる
17. さいごの晩餐（ばんさん）
18. わかれのことば
19. コスモクラトールになる
20. 人類の文明化
21. モーゼとイスラエルの子どもたち
22. いろいろな種をまく
23. 神聖科学（秘教占星学と秘儀）の広まり
24. 友愛の広まり その1 隣人愛
25. 友愛の広まり その2 悪の中和
26. 友愛の広まり その3 神の友愛に酔う
27. 友愛の広まり その4 慈悲と性愛
28. 友愛の広まり その5 諸教円融 …中国
29. 友愛の広まり その6 性愛 …チベットとモンゴル
30. 友愛の広まり その7 陽気さ …台湾
31. 友愛の広まり その8 戦友愛 …朝鮮半島
32. 友愛の広まり その9 和 …日本

33. 白弥勒の予言

34. そして、いま

35. 最終戦争の予言

36. 古いコスモスの最期と新しいコスモスの始まり

付録. ミトラの名前と古代七光線

七光線とは

原語

古代七光線

七光線の番号

ミトラの名前

古代七光線の体系

秘儀方式

カルデア方式

カルデア方式の変形

参考

基本文献

聖画

解説：ミトラの図像の特徴

ミトラ教の紋章：有翼円盤。装飾礼拝用

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

ミトラ星曼荼羅：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想護符用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：七芒星護符

少年神ミトラ：七芒星護符

少年神ミトラ：七芒星護符

少年神ミトラ：七芒星護符

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾瞑想用

少年神ミトラ：装飾瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

天の友ミトラ：装飾瞑想用

天の友ミトラ：装飾瞑想用

ミトラ：装飾礼拝瞑想用

ミトラと小鳥：装飾礼拝瞑想用

ミトラと小鳥：装飾礼拝瞑想用

ミトラと小鳥：装飾礼拝瞑想用

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

ミトラとアザゼル：装飾礼拝瞑想用

ミトラと七大天使：装飾礼拝瞑想用

ミトラと七大天使：装飾礼拝瞑想用

ミトラと七大天使：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

ミトラ星曼荼羅：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

コスモクラトール=ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ横臥像：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ横臥像：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

少年神ミトラ：装飾礼拝用

第1光線 ライオン神(=アレイマニオス=アザゼル)：装飾礼拝用

第1光線 孔雀王アザゼル：装飾礼拝用

第1光線 孔雀王アザゼル：意志と力。装飾礼拝用

第1光線 孔雀王アザゼル：装飾礼拝瞑想用

第1光線 孔雀王アザゼル：装飾礼拝瞑想用

第1光線 孔雀王アザゼル：意志と力

第1光線 孔雀王アザゼル：バビロニア風の神殿にて

- 第1光線 孔雀王アザゼル：意志と力を与えよう
- 第1光線 孔雀王アザゼル：七芒星護符
- 第1光線 アザゼル：墮天前。アストラル界で遊ぶ
- 第1光線 アザゼル：墮天後。怒る。
- 第2光線 ジブリール：装飾礼拝瞑想用
- 第2光線 友愛の主ジブリール
- 第2光線 ジブリール：七芒星護符
- 第2光線 友愛の主ジブリール
- 第2光線 ジブリール：七芒星護符
- 第2光線 ジブリール：弥勒教風の八卦護符
- 第3光線 財運の主シェムナーイル：装飾礼拝用
- 第3光線 財運の主シェムナーイル：七芒星護符
- 第3光線 財運の主シェムナーイル：七芒星護符
- 第3光線 財運の主シェムナーイル：装飾用
- 第3光線 財運の主シェムナーイル：装飾礼拝瞑想用
- 第4光線 学問と芸術の主ダルダーイル：装飾礼拝用
- 第4光線 学問と芸術の主ダルダーイル：七芒星護符
- 第4光線 学問と芸術の主ダルダーイル：十二星座護符

- 第4光線 学問と芸術の主ダルダーイル：装飾瞑想用
- 第4光線 学問と芸術の主ダルダーイル：装飾瞑想用
- 第4光線 学問と芸術の主ダルダーイル：六十四卦護符
- 第5光線 神の盾ミカエル：礼拝装飾用
- 第5光線 神の盾ミカエル：七芒星護符
- 第5光線 神の盾ミカエル：装飾礼拝瞑想用
- 第5光線 神の盾ミカエル：十二星座護符
- 第6光線 壮健例美の主アズラーイル
- 第6光線 壮健例美の主アズラーイル：装飾礼拝用
- 第6光線 壮健例美の主アズラーイル：装飾用
- 第6光線 壮健例美の主アズラーイル：願望成就護符
- 第7光線 神火と神剣の主イスラーフィール
- 第7光線 神火と神剣の主イスラーフィール
- 第7光線 神火と神剣の主イスラーフィール
- 第7光線 神火と神剣の主イスラーフィール
- 第7光線 神火と神剣の主イスラーフィール
- 第7光線 神火と神剣の主イスラーフィール
- 原人オフルミズド

原人オフルミズド

原人オフルミズド

原人オフルミズド

光のかけら

光のかけら

光のかけら

光のかけら

光のかけら

光のかけら

光のかけら

大マニ：装飾用

大マニ：装飾用

占星術的錬金術：七光線の混合と調和。七光線護符

著者プロフィール

奥付

はじめに

本書：友愛の物語

物語と絵で、ミトラ神話に親しむための本です。『タロット大事典』（国書刊行会, 1996）と同レベルの物語です。ミトラ神話のなかの「ミトラの友愛」に関する部分に焦点を当てた物語です。ミトラの友愛とはどういうものか、東に向かってどう広がっていったかが、くわしく分かります。

タイトル

本書のタイトルは、「友愛の物語」です。

英語では、[Story of Love-Friendship](#) です。

漢字では、「友愛宝巻」 [Yǒu-ài Bǎo-juàn](#) です。

巻末の聖画

巻末には、聖画をたくさん載せました。ぱらぱらと、あるいはじっくりと、いろいろなかたちで見て、ミトラ神話のイメ

ージをふくらませてください。

ミトラ^{しん わ}神話^かシリーズについて

このシリーズは、ミトラ^{しん わ}神話^{え い}を絵入りの物^{もの}語^{がたり}にして、誰^{だれ}もが分^わかりやす^よく読めるようにしたものです。

神話^{しん わ}（物^{もの}語^{がたり}）はすべて、経^{きょう}典^{てん}と学^{がく}術^{じゅつ}資^し料^{りょう}をもとに書^かき下^{くだ}してあります。

経^{きょう}典^{てん}と学^{がく}術^{じゅつ}資^し料^{りょう}に関^{かん}心^{しん}があるという方は、ケウル・シリーズを見^みてください。

よみがな

なんの予^よ備^び知^ち識^{しき}もなしに読めるように、すべての漢^{かん}字^じに「よみがな」を付^つけてあります。

本の^{ほん}サイズ

スマホ（文庫^{ぶんこ}サイズ）で読^よみやすいようになっています。パソコンのような大^{おお}きな画^が面^{めん}で読^よむ際^{さい}には、見^み開^{ひら}きで表^{ひょう}示^じする
とちょうどよいようになっています。

とくちょう

- ① ミトラ^{しん わ}神話についての予備知識^{よ びち しき}がまったくなくても、読め^よて、全 体 像^{ぜん たい そう}がはっきりとわかること。
- ② 以下の専 門 書^{い か せん もん しょ}で学んだ知識^{まな ち しき}を整理^{せい り}するのに役立つ^{やく だ}こと。
 - ・ミトラ^{せい てん}聖 典ケウル・シリーズ
 - ・『ミトラ^{せんせい がく}占 星 学』シリーズ
 - ・『アラビックパーツ^{せんせい がく}占 星 学』
 - ・『占 星 学 教 室 手 法 大 百 科』^{せんせい がくきょう しつしゅ ほうだい ひゃっ か}
- ③ 挿絵入りのわかりやすい本^{さし えい ほん}を提 供 する^{ていきよう}こと。

シリーズの構成^{こう せい}

ぜんさんかん
全3巻ですが、それぞれ1冊^{いっさつ}で完 結^{かん けつ}していて、第 1 巻^{だい かん}から読む必 要^{よ ひつ よう}はありません。

第 1 巻 星の物語^{だい いっ かん ほし もの がたり} …星教宝巻^{せいきょうほう がん}

- ・ミトラ^{しん わ}神話のなかで、もっとも聖 書 的^{せい しょ てき}な神話^{しん わ}です。
- ・ギリシャ・ローマ的^{てき そく めん}な側 面^{そく めん}とユダヤ^{しん び}（メタトロン^{しん び}神秘

主義) 的な側面の両方を深く掘り下げています。

- ・ミトラ、メタトロン、メシア、キリストの關係が、よく分かります。

- ・占星術の基礎となる、古代七光線、北斗七星、惑星、七大口ト (ダイモン) のなりたちや意味がくわしく分かるようにしてあります。

第2巻 友愛の物語 …友愛宝巻

- ・ミトラの友愛がどのようなものかよく分かるように、キーワードとエピソードを選んであります。
- ・キーワード …隣人愛、中和、慈悲、諸教円融。
- ・エピソード …双子の戦い、アーリマン (サタナエル) の墮天と改心、見張り巨人族、聖なる火の伝授、モーゼのエジプト脱出、占星学の伝授と広がり、イスとホルス=ミトラ、ミトラ=アッティスと女装祭司団、マギとラビの混成祭司団、エゼキエルの神秘体験、シャカ族と太陽神の子、キリストの秘密。
- ・キリストなるミトラ=弥勒、弥勒、妙見、阿弥陀、大日、

び しゃ ちん てん か ろう み ろくこ ぶつ み だ
毘 沙 門 天、花 郎（ファラン）、弥 勒 古 仏（弥陀）の
ことが、くわしくわ分かります。

だい さん かん む げんちょう わ もの がたり む げんちょう わほう がん
第 3 卷 無限調 和の物 語 …無限調 和 宝 巻

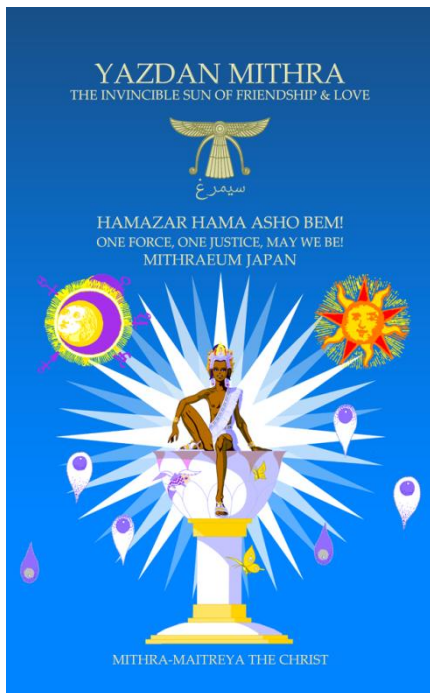
- ・ミトラ^{しん わ}神話のすべてのエピソードを網羅^{もう ら}した本^{ほん}です。
- ・アザゼル、弥 勒 古 仏（弥陀）、時 輪 仏、明 王 などのこ
とが、くわしくわ分かります。

ミトラ神話

Esoteric Myth: Story of Love-Friendship

ひ みつしん わ ゆう あい もの がたり

秘密神話『友愛の物語』



せい が 聖画 キリストなるミトラ = み ろく 弥勒

1. はじまり

はじまりのはじまり

はじまりのはじまり、まだ万物が存在するより前のこと。
まだ、時間も、空間も、星々も、生き物も、なにひとつ存在
していないとき。はるかな高みに、「永遠なる光の国」と
よばれるところがありました。

この国は、時間を超越し、永遠なので、ある者たちは、
この国を、アイオーン界、永遠時間界、無量寿*界、永遠
界、久遠*界、とよびました。また、べつの者たちは、この国を、
友愛に満ちた無限の光をはなつ永遠時間の神が治めてい
るので、無限光明界、無限界、無限光界、無量光*界、
とよびました。よびかたは、さまざまですが、どれも、この
「永遠なる光の国」をさしています。

*無量寿 「量れ無いほどの寿(年月)」という意味の仏教
漢語。永遠時間や永遠と同じ意味。

*久遠 永遠と同じ意味。やはり、仏教漢語。

*^{む りょう こう}無量光 「^{はか な ひかり}量れ無いほどの光」という意味の^{ぶつ きょうかん ご}仏教漢語。

^{む げん こう}無限光や^{む げんこう みよう おな い み}無限光明と同じ意味。

^{えい えん ひかり くに}永遠なる光の国

ここ、^{えい えん ひかり くに}永遠なる光の国には、「^{えい えんじ かん かみ}永遠時間の神」がいて、
^{ゆう あい み む げん ひかり}友愛に満ちた無限の光をはなっています。この^{かみ な}神の名をペ
ルシャ語で「ズルワーン・アカラナ」(^{む げんじ かん む りょうじゅ}無限時間、無量寿)
^{Zurwān Akarana}、ギリシャ語で「アイオーン」(^{えい えん く おん}永遠、久遠)
^{Αἰών (Aiōn)}、ヘブライ語で「アインソフ」(^{む げん}無限) ^{Ayn Soph}、
サンスクリット語で「阿弥陀」(^{あ み た む りょう こう}無量光) ^{Amitābha} とい
います。

^{えい えんじ かん かみ えい えん}永遠時間の神は、永遠のとばりの^むこうにいて、だれも、
そのすがたをみることはできません。^{にん げん に}人間とは似ていません
が、^{にん げん}しいて人間にたとえるなら、^{りょう せいぐ ゆう かみ}両性具有の神です。

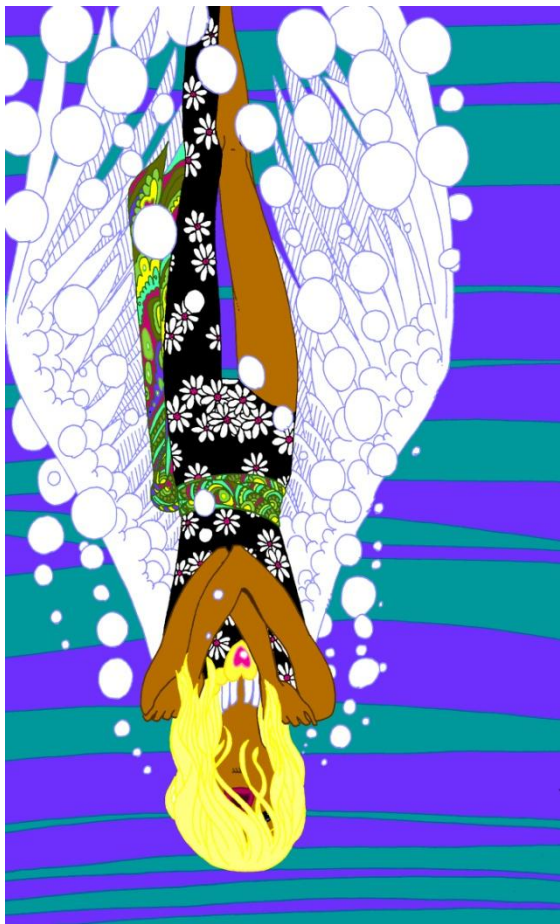
これから述べますが、^{えい えんじ かん かみ ちち はは こ}永遠時間の神は、父、母、子という
^{みつ そう かお あらわ}3つのすがた(相、顔)を現すので、「^{さん みいつ たい かみ}三位一体の神」^{God}
^{of Trinity}ともよばれます。

ちち はは あらわ 父と母が現れる

あるとき、永遠時間の神は、自分が、だれであるかを確認するために、宇宙を創造することにしました。というのは、永遠時間の神は、自分が創造したものの完全さをながめ、あじわうことで、自分が全知全能で、ゆたかな神であるということを確認しようとかがえたからです。

そこで、永遠時間の神は、まず、自分を父と母にわけました。父となった部分は「父ズルワーン」 *Father Zurwān*、母となった部分は「母ズルワーン」（別名「ソフィア」（ヘカテ） *Sophia (Hecate)*）になりました。

父ズルワーンは、じゅんすいな霊（エネルギー）なので、かたちはなく、すがたはみえません。このままでは、自分を確認できないので、自分を実体化しようとかがえました。その思いがつつたわると、母なるソフィアは広大なかがやく光の海（火と霊気（レイキ）の海）となって、光の国をみたましました。ソフィアは、宇宙をつくる物質になったのです。



せい が 聖画 オフルムズドの死 し

7. 光のかけらの救済

てん ぐん 天軍

ミトラは、このことを知ると、烈火のごとくいかり、天軍をひきいて太陽に降りていきました。ミトラは、太陽に本陣をしくと、7つの惑星からその長たち（七曜神）を、よびよせました。

ち きゅう 地球のようす

彼らが地球をながめると、地球は、まっ黒な雲におおわれ、あちこちで、まっ赤な溶岩や有毒なガスがふきだしていて*、そこは、生命のへんりんもみえない死の世界でした。地球の生き物となるべきものたちがみな死んでしまったためです。

ミトラのもとにあつまった惑星の神々は、みな表情をくもらせました。相談のすえ、金星の女神ヴィーナスが地球の守護女神の代役をつとめることになりました。また、生き物と人間の両方を育てるはずだった月の女神ルナは、予定を変更して、もうしばらく月にとどまり、光のかけら



せい が ちゅう せい なな こうせん めい そう ず
 聖画 中 世 七 光線 の 瞑 想 図

27. 友愛の広まり その4 慈悲と性愛

まかれた種^{たね}

少し時間をもどします。

ミトラがバビレク（グリアスタラ）に奥義（秘教占星学と秘儀）を伝授し、それを星の教師たちがバビロニア周辺の地域に広めている頃（本書 2 4）のことです。

ミトラは、バビロニアだけでなく、インドと中国にも種をまいていました。いろいろな地域で種が育ち、それらが伸び広がってお互いに結びつき、ひとつに溶け合って、人類をひとつにまとめ、大きく豊かに花開くようにするためです。

インド

ミトラは、シャカ族の王子シッダータ北伝では463-383 BC または566-486 BC、南伝では624-544 BC として生まれ出て、教えを説きました。

シッダータ Siddhārta は名で、姓はゴータマ Gautama で

す。シャカ族の出 身なので、「シャーキャムニ」(釈迦牟尼)

Śākya-muni、略して「釈迦」と呼ばれます。「シャカ族の聖者」
という意味です。

シャカ族はスキタイ人で、ミトラ神 群 (アーディティヤ
神 群) を崇めていました。とりわけ、太陽神ミトラを崇めて
いたので、人々は、釈迦 (シッタールタ) を「太陽神の子」
Ādiccabandhu と呼んで讃えました。この呼び方には、「ミト
ラの生まれ変わり」という意味がこめられています。

ミトラ教と仏教は最初からひとつ

釈迦は、「太陽神の子」という呼びかけを否定することな
く、受け入れていました。

このことは、いったい何を意味しているのでしょうか？ 答
えを言いましょう。ミトラ教と仏教は、そもそのはじまり
から同じもの、同じ宗教だということです。

ミトラ教は、ペルシャ、バビロニア、ローマ帝国のイメー
ジが強いので、仏教とはまったく別の宗教だという

さっかく せいはう しゅう とうほう
錯覚がありますが、ほんとうは、西方ミトラ 宗、東方ミトラ
しゅう せい しゅう しゅう く じゃく しゅう
宗、サビアン 星 宗、ヤズダン 宗（孔 雀 宗）であって、
じょう ど しゅう てん だい しゅう しん ごん しゅう ぜん しゅう
浄 土 宗、天 台 宗、真 言 宗、禪 宗などといっしょ
にならんでいるというのが、ほんとうの すがた 姿 なのです。

おし ひろ 教えが広がる

しゃ か おし きた みなみ ひろ きた む
釈迦の教えは、インドから北と南 に広まりました。北に向
むか なが ちゅう おう へ ちゅう ごく ちよう せん
か向った流れは、中 央 アジアを経て、中 国・朝 鮮
はん とう に ほん む の ひろ ほう でん
半 島・日本に向かって伸び広がりました。これを北 伝とい
います。みなみ む なが なん ぶ とう なん
南 に向かった流れは、インド南部、スリランカ、東 南
アジアに伸び広がりました。こちらを南 伝といいます。

かい せつ そく たい ようしん こ 解 説：シャカ族、太 陽 神の子

ぶ ぶん か き ぶん けん きょう てん がく じゅつ てき
この部分は、下記の文 献と経 典によります。学 術 的
はなし はなし ご ゆず きょう ぶつ きょう
なくわしい話 は、ケウル5に譲りますが、ミトラ 教と仏 教
は、つながっているというよりも、もともと 同じ おな しゅう きょう
というのが真 相 ですね。

天の友ミトラ：装飾礼拝瞑想用

日+^{つき}月=明

KOSMOKRATOR MITHRA

THE INVINCIBLE SUN OF FRIENDSHIP & LOVE



HAMAZAR HAMA ASHO BEM!
ONE FORCE, ONE JUSTICE, MAY WE BE!
MITHRAEUM JAPAN

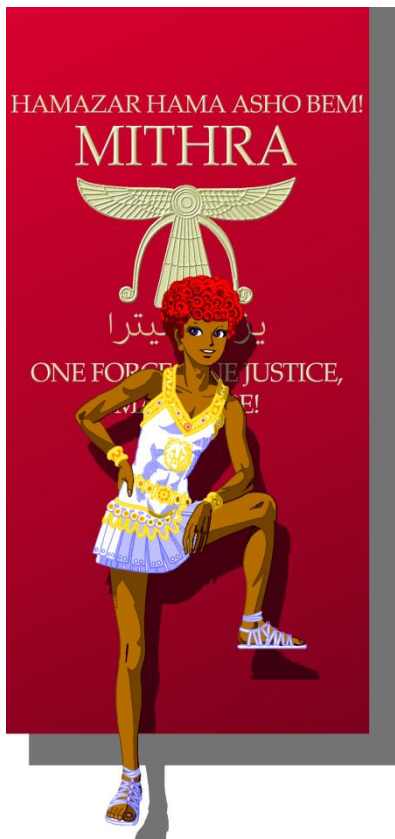


DEUS SOL INVICTUS MITHRAS

Mitra-Mithra(s)-Miroku-Maitreya-Metatron-Michael the Christ

太陽なるミトラ：装飾礼拝瞑想用

正方と友愛：ともに歩もう



少年神ミトラ：装飾礼拝瞑想用

一つの正義、一つの力にならん！



ミトラ神話シリーズ2

友愛の物語

電子版

2018 年 8 月 日 21 初版第 1 版発行

著者 東條真人 (Masato Tōjō)

発行者 岡庭加奈 (Kana Okaniwa)

〒154-8691 東京都世田谷郵便局私書箱 30 号

電話&FAX 03-3424-4830

メールアドレス fwnw4258@mb.infoweb.ne.jp

ホームページ

<http://mithra.world.coocan.jp/MIIBOAT/index.html>

総合出版案内

<http://mithra.world.coocan.jp/MIIBOAT/MIIBOAT.html>

発行所 MIIBOAT Book (ミィーボートブック)

ISBN 978-4-901038-90-4

Copyright © 2018 Masato Tōjō

All rights reserved. No part of this book may be reproduced by any means without prior written permission from the publisher.

[目次へ](#)